

7 地下水利用対策協議会の状況

(1) 概要

「地下水利用対策協議会」は、地下水障害の発生地域又はその恐れのある地域を対象に、地下水利用適正化調査を実施するとともに、地下水の適正かつ合理的利用の推進を目的として、通商産業省（当時）の指導により設置されたものである。

本県においては、表 14 のとおり、庄川・小矢部川地域、富山地域、魚津・滑川地域及び黒部川地域に協議会が設立されており、県と各協議会が連携・協力して、地下水の保全・適正利用に関する啓発等の活動を展開している。

表 14 地下水利用対策協議会の概要（令和 6 年度）

名 称	庄川・小矢部川地域 地下水利用対策協議会	富山地域地下水 利用対策協議会	魚津・滑川地域地下水 利用対策協議会	黒部川地域地下水 利用対策協議会
設立年月日	昭和 62 年 9 月 28 日	昭和 50 年 2 月 7 日	平成元年 5 月 15 日	平成 3 年 2 月 20 日
対象地域	高岡市、射水市、 砺波市、小矢部市、 南砺市 (5 市)	富山市、舟橋村、 上市町、立山町 (1 市 2 町 1 村)	魚津市、滑川市 (2 市)	黒部市、入善町、 朝日町 (1 市 2 町)
会 員 数	74	104	58	64
会 長	高岡市長 角田悠紀	富山市長 藤井裕久	滑川市長 水野達夫	朝日町長 笹原靖直
事 務 局	高岡市環境政策課	富山市環境保全課	滑川市生活環境課	朝日町住民・子ども課
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 地下水に関する各種調査 地下水利用の合理化の推進・啓発 工業用水の導入促進 地下水保全功労者の表彰 地下水涵養についての啓発 研修会の開催 等 	<ul style="list-style-type: none"> 地下水の過剰揚水の制限 地下水涵養の推進 地下水利用の合理化の啓発 地下水に関する各種調査 講演会及び研修会の開催 地下水保全功労者の表彰 等 	<ul style="list-style-type: none"> 地下水に関する各種調査 地下水利用の合理化の推進・啓発 地下水涵養の推進 研修会の開催 等 	<ul style="list-style-type: none"> 地下水利用の合理化の啓発 地下水保全功労者の表彰 地下水に関する各種調査 地下水涵養の推進 研修会の開催 等
備 考	庄川下流地域地下水利用対策協議会（昭和 45 年 5 月 25 日設立）を拡大したもの			

(2) 水田を用いた地下水涵養事業

水田を用いた地下水涵養事業の令和6年度での実施状況は表15のとおりである。

県としては、これまでに実施した涵養モデル事業の成果を踏まえ、涵養手法・結果等を取りまとめた「地下水涵養マニュアル」や、涵養実施に当たって必要となる手続きを取りまとめた「地下水涵養の手引き」等を活用して、各地下水利用対策協議会の取組みに対して技術的な支援を行った。

表15 県内の地下水涵養実施状況（令和6年度）

地域	年度	実施主体	実施場所	面積[m ²]	涵養量 ^{※1} [m ³ /日]
庄川・小矢部川地域 (高岡、射水、砺波、小矢部、南砺)	H17～	砺波市	砺波市柳瀬	4,430	320 ^{※2}
	H30	庄川・小矢部川流域地下水利用対策協議会	南砺市打尾	13,462	(296)
魚津・滑川地域 (魚津、滑川)	H17～	魚津市、魚津・滑川地下水利用対策協議会	魚津市東蔵地区	37,017	6,200
黒部川地域 (黒部、入善、朝日)	H28～	黒部川地下水利用対策協議会	朝日町殿町	6,850	93
富山地域 (富山、舟橋、上市、立山)	H30～ R元	富山地域地下水利用対策協議会	立山町四谷尾	5,755	(65)

※1 括弧書きの数値については、直近年度の実績を示す。

※2 砺波市柳瀬における涵養量の数値については、令和6年（1～12月）の実績を示す。



魚津・滑川地域地下水利用対策協議会での涵養事業（魚津市内）



黒部川地域地下水利用対策協議会での涵養事業（朝日町内）